

広報 おごおり



お知らせ版

7月は同和問題啓発強調月間です

小郡市同和問題市民講演会



林 力さんプロフィール

1924年、長崎県生まれ。小学校・高等学校教諭、福岡県立教育センター研究員を経て、九州産業大学教授や九州大学など10大学の非常勤講師、福岡県社会教育委員等を歴任。1956年福岡・九州で初めて「同和」教育を提起し、1961年福岡県同和教育研究協議会を結成するなど「同和」教育の推進に尽力。

著書は『「癩者」の息子として』『若き教師たちへ』『人権百話』など多数。

“恥でないことを恥とするとき
それは本当の恥になる”

人生は出会いである ～ 部落との出会いは私を変えた～

私はハンセン病患者だった父の存在を隠して生きていた。差別と向き合い部落解放運動に打ち込む人々と出会い、「父は立派な人間だった。ハンセン病であったことはなんら恥じることではない」との思いに至ったのだ。

とき

7月9日(土)

開場 午後1時30分 開演 午後2時

ところ

文化会館大ホール

テーマ

「私と部落とハンセン病」

はやし ちから

講師

林 力さん

(横浜国際人権センター理事)

入場
無料

※要約筆記・手話通訳あり

※託児(無料)があります。希望する人は7月4日(月)までにお申込みください

●主催 小郡市・小郡市教育委員会

●問合せ先 人権・同和教育課 ☎72-2111内線532

今号の主な目次

国民健康保険からのお知らせ…2p 国民年金保険料免除・猶予制度…4p 介護サービスの負担軽減制度…5p
選挙…6p 暮らしの情報…7p 子育て…13p 休日診察、相談、休館日…14p 小郡音楽祭、文化事業…16p